

平成21年度事務事業評価表	担当	競艇事業部 経営企画課	内線等	94+1121
---------------	----	-------------	-----	---------

事務事業名	場間場外発売受託事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇	
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	モーターボート競走事業による収益金から市の財源(繰出金)を確保するため
手 段	他の施行者が開催するモーターボート競走を本場(蒲郡)もしくはボートピア(川崎、名古屋)で場間場外受託発売し
成果、目標	競艇事業収入全体の収益拡大を図る。

成果指標

成果指標名	場間場外発売収益額	場間場外発売収益率	
成果指標の説明	場間場外発売収益額(場間場外発売総収入から同総支出を控除し、基金積立を加えた実質収益の額)	場間場外発売収益額/売上額×100	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	788,751千円	781,964千円	510,649千円
成果指標	10.80%	9.93%	7.47%

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
場間場外発売日数	142日 (単独36日、併売106日)	180日 (単独78日、併売102日)	185日 (単独70日、併売115日)
場間場外発売売上額	7,298,619千円	7,873,062千円	6,840,000千円
場間場外発売収益額	788,751千円	781,964千円	510,649千円

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.50人	次長 課長級		補佐級		係長級	0.10人	一般職	0.25人	非常勤	0.15人	再任用	
H21 人工計	0.40人	次長 課長級		補佐級		係長級	0.15人	一般職	0.10人	非常勤	0.15人	再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	14,029,338	15,069,867	13,503,210
	人件費	2,565	2,095	
	合計	14,031,903	15,071,962	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	14,031,903	15,071,962	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	従来の自場発売のみによる収益確保が大変厳しい現状において、場間場外の委託もしくは受託といった広域発売の積極的展開による全体としての収益確保が重要である。
-------------	----	--

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	場間場外の受託発売日数をできる限り増やしてきた。特に昼夜併売は経済効率性が高く確実な収益確保が見込まれることから、最大限の発売日数を確保するよう努力している。
現在の課題、問題点	現在の投票システムでは、場間場外発売の受託は1施行者しかできない。
今後の改善計画	平成21年度に改修した新外向発売所での単独発売により、開催経費を抑え収益力の向上を図る。また、平成22年11月に投票システムを改修し最大4場の発売を可能とすることにより、場間場外の発売を増やす。